

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院附属健康管理センター、虎の門病院集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身や家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2008年1月1日 ～ 2018年12月31日の間に、虎の門病院附属 健康管理センターで健康診断を受けた方

【研究課題名】

高齢者の健康状態の検討と、心血管疾患リスク因子を明らかにする研究

【研究の目的・背景】

《目的》 健常な高齢者の血液検査を含めた評価と、骨折のリスクとされる骨密度低下や、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの心血管リスク因子に何が関係しているかを、尿酸を含めた検討で明らかにします。

《研究に至る背景》

我が国では、年々高齢者の割合が増えています。高齢者の定義についても、日本老年医学会から、75歳以上が望ましいとの提言も出されています。しかしながら、健常な高齢者の評価や、経年的な変化についての検討はまだ不足しています。また、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの心血管リスク因子に何が関係しているかについても、まだ不明な点が多いのが現状です。本研究は、虎の門病院附属健康管理センターでの10年間の健康診断データを用いることで、経年的な高齢者の栄養状態を含めた正常値の変化について検討を行い、また、骨折のリスクとされる骨密度低下や心血管リスク因子に何が関係しているかを、尿酸を含めた検討で明らかにします。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2019年2月18日 ～ 2024年3月31日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院附属健康管理センターと虎の門病院との共同研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別するこ

とができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部、桑原政成 のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報： 検査データ、診療記録、心電図、現病歴、既往歴、薬歴、など健康診断で調査可能な項目

【診療情報を虎の門病院附属健康管理センター外へ提供する場合】

特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえたうえで、虎の門病院に匿名化した情報のみを CD データとして提供します。

【研究代表者】

虎の門病院 集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部 桑原 政成

【虎の門病院における研究責任者】

集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部 桑原 政成

【虎の門病院附属健康管理センターにおける研究責任者】

虎の門病院附属健康管理センター 医長 大本 由樹

【利用する者の範囲】

①国家公務員共済組合連合会 虎の門病院

集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部 医長 桑原 政成

②虎の門病院附属健康管理センター

虎の門病院附属健康管理センター 医長 大本 由樹

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身や家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身や家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、 2019年4月30日 までの間に下記の相談窓口

までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部 医長 桑原 政成

虎の門病院附属健康管理センター 医長 大本 由紀

電話 03-3588-1111(代表) 03-3560-7777(健康管理センター)